

ながさき

No.141

2013.11.1

市議会だより

主な掲載内容

全員協議会の開催	2
9月定例会一般質問	2
// 委員会審査の主な内容	6
// 議決結果、陳情、人事	7
行政視察・傍聴等お知らせ	8



長崎 **がんばらんぼ** 国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

長崎 **がんばらんぼ** 大会 2014

第14回全国障害者スポーツ大会 平成26年11月1日(土)～11月3日(月・祝)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

本会議の様をケーブルテレビ デジタル 11ch(アナログ 9ch)・インターネットで生中継しています。
また、インターネットでは録画中継もご覧になれます。
さらに、平成 25 年 9 月議会から、YouTube(ユーチューブ)で本会議の動画(録画中継)を配信しています。

長崎市議会

検索

全員協議会の開催

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」のユネスコへの推薦資産決定について、平成25年9月18日に全員協議会を開催しました。

市長からの報告、議員を代表した議会運営委員長からの質問内容は、次のとおりです。

▼市長報告の概要

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」が本年度ユネスコへ推薦されることが正式に決定された。

このことは、世界都市を目指す本市にとって大変喜ばしいことであり、構成資産を所有している企業を初め市民の皆様、それぞれの立場から世界遺産登録に関わっていただいた多くの皆様のおかげであり、厚くお礼を申し上げます。

「産業革命遺産」には、稼働資産の保全に関する関係者の役割分担や端島（軍艦島）の史跡指定の問題など、解決すべき大きな課題が残されているため、平成27年の登録に向け、今後、国、長崎県を初め関係者の皆様とともに、その解決に全力を挙げて取り組んでいきたい。

▼質問事項

- 1 「明治日本の産業革命遺産」の課題解決に向けた今後の取り組み
- 2 「明治日本の産業革命遺産」の登録推進に向けた関係自治体との連携
- 3 「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録に向けたこれまでの取り組み状況
- 4 「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録に向けた今後の取り組み方針

▼2つの資産の世界遺産登録に向けた市長の決意

この2つの世界遺産候補は、これまで多くの市民の皆様、市議会議員の皆様、多くの関係者の情熱、そしてたゆまぬ取り組みがあって、ここまでの経過をたどってきた。多くの皆様の思いを必ず実現するという強い思い、それを形にするという強い意志を持って、「産業革命遺産」については平成27年、「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」については平成28年の世界遺産登録を目指して全力で取り組みたい。

※全員協議会の模様は、長崎市議会ホームページでご覧になれます。

9月定例会

一

般

質

問

9月定例会では、9月5日から10日までの4日間にわたり、15人による個人質問が行われました。

市民クラブ

東長崎地域の公共交通

問 県営バスが、本年5月に東長崎地域のバス運賃値下げと、それに伴う赤字ローカル線の廃止・減便を発表するに至った経緯及びこの問題に対する市の考えを伺いたい。

答 東長崎地域のバス運賃の値下げについては、地域の皆様からの要望や市議会からの指摘を受け、県営バスや県議会議員に対する働きかけ及び県や県議会に対する要望を継続的に行ってきた。県営バスは、東長崎地域への他社の参入を理由に、同地域のバス運賃の値下げと赤字ローカル線の廃止方針を示した。値下げは歓迎するがローカル線の廃止は、地域住民の生活の足を守る観点から問題がある。本市としては、

住基カードの今後の取り組み

地域住民の生活の足の確保に空白期間が生じることがないよう、地域の皆様の意見や他の交通事業者の参入意向を確認し、対応していきたい。

問 住基カードは、制度開始から10年を迎えるが、利用者拡大に向けた検討経緯、カードの発行状況及び今後の取り組みについて伺いたい。



▲住基基本台帳カード

答 住基カードについては、コンビニや自動交付機での住民票等の各種証明書の発行や公共施設の利用者カードとしての機能を持たせること等の多目的利用について検討してきたが、自動交付機の利用等には多額の初期投資が必要であり、実現するまでには至っていない。住基カードの発行状況は、平成

25年7月末の累計で、本市人口の8%となる3万5,287枚を交付している。

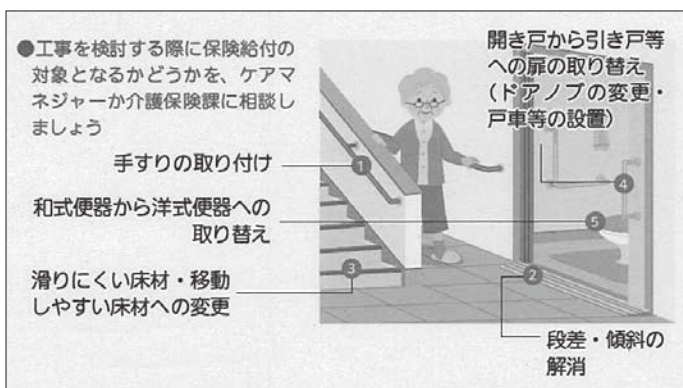
現在は、平成28年1月に予定されている個人番号カードの発行開始とともに、コンビニでの証明書交付サービス等の多目的利用の実現ができないか検討しており、市民サービス向上と費用対効果の両面から、さらに検証を進めていきたい。

介護保険住宅改修

問 介護保険の住宅改修費用は、9割が公費負担となっていることから、住宅改修の申請をどのような基準でチェックしているのか伺いたい。

答 住宅改修費の支給に当たっては、法令や国の通知等のほか、利用者の心身状況や介護状況、住宅の状態を勘案し、自立した生活支援や介護者の負担軽減につながっているかなどの視点から、個別の審査を行っている。また、カタログを参考に高額となっていないか、改修内容にない経費が含まれていないかなどの審査をしている。施工業者や改修に必要な部材等の選択権は利用者にあるが、できるだけ複数の選択肢を提供することが望ましいと考えている。住宅改修の必要性を判断する介護支援専門員等には機会を捉え、利用

者に複数の業者から見積りをとるように勧めることをお願いしている。



▲居宅介護住宅改修(介護予防住宅改修)の例

嶋谷市左衛門の顕彰

問 江戸時代前期に小笠原諸島を調査・探検し、その調査記録が後の小笠原諸島領有権問題において日本領有とする根拠となった長崎の先人、嶋谷市左衛門の功績を讃え、顕彰する考えはないか。また、長崎歴史文化博物館等で企画展示をする考えはないか。

答 本市には、嶋谷市左衛門の墓を含む嶋谷家の墓地が禅林寺にあり、また、

長崎歴史文化博物館には「小笠原島記」の写本などの関連資料が所蔵されているが、市民の認知度は決して高くはないように思われる。そこで、文化財の普及啓発活動の中での紹介や、さるく観光での案内など、さまざまな機会を通して、嶋谷市左衛門の功績について市民に広く知ってもらうように努めたい。また、企画展示については、まずは歴史民俗資料館等で何らかの企画展示ができないか検討したい。

長崎市の鳥の制定

問 本市では、市の花として「あじさい」、市の木として「なんきんはぜ」が制定されている。これまでシンボルの制定は、歴史的な節目に行っているが、本市も今後10年で進化を遂げ、大きく変わる節目を迎えるため、市の鳥の制定について検討する考えはないか。

答 県ではオシドリを県の鳥として定めているが、本市では市の鳥を制定していない。市の鳥としては、ペンギン、鶴、ハトなどいくつかの候補が考えられるが、市民に最も親しまれるものとなること



大事であると考ええる。本市は、平成27年に、6町と合併して10年、被爆から70年を迎えるため、こういった区切りの機会に合わせて、市の鳥を制定することも考えられるので、広く市民の意見を伺いながら検討していきたいと考えている。

旅客施設及び車両のバリアフリー化への整備状況

問 茂里町のハートセンターは、障がいを持った多くの方々が利用する拠点であるが、玄関口まで行く手段は、福祉タクシーか自家用車しかない。このような場所こそ面的なバリアフリー化を積極的に進めなければいけないと思うが、見解を伺いたい。

答 ハートセンターへの路線バスの乗り入れについて、長崎市社会福祉事業団から県営バスと長崎バスに対し、それぞれ要望がなされているが、現在のところ実現に至っていない。バスの運行経路については、道路幅員や安全性、採算性等を総合的に勘案した上で決定されるが、本市としては福祉施設へのアクセス向上は重要な課題であると認識しているため、歩行空間の改善など施設周辺の面的なバリアフリー化とあわせ、福祉団体とも連携しながら、バス事業者へさらなる働きかけを行っていきたい。

明政・自由クラブ

野母崎地区海岸活用計画の推進

問 野母崎地区海岸活用計画における田の子地区、脇岬地区については、国

道499号の整備が終了する平成28年度までの完成を目指して事業展開を図るべきと思うが、見解を伺いたい。

答 野母崎地区海岸活用



▲田の子地区

用計画は、野母崎地区の大きな魅力である海岸線を活用し、観光客を初め地域を訪れる方に野母崎地区全体を回遊していただくことによりにぎわいを創出し、交流人口の拡大による地域の活性化を図ることを目的に、平成22年度に策定された。現在、地区の玄関口に当たる高浜海岸の整備を行っているが、田の子海岸及び脇岬海岸については、国道499号が整備されると野母崎地区へのアクセスがよくなることも念頭に置きながら、タイミングを逃さないよう海岸活用計画を着実に進めていきたい。

観光政策

問 新たな観光政策として、瀬戸内国際芸術祭のような、国際的な芸術イベントを開催する考えはないか。

答 本市における芸術文化の振興については、市民が音楽や美術などの質の高い芸術文化に身近に触れ、心豊かな生活を実感する機会を創出することも、市民の主体的な芸術文化活動が活性化することを目指し取り組んでいる。心の豊かさやつながりの大切さが見直されている今、芸術文化の推進による観光客誘致といった視点は重要と思われるので、他都市の事例等も参考にしながら、市民や観光客の皆様の心に残るような長崎のオンリーワンの魅力を発信できる、文化と観光が融合した施策の推進に取り組みたい。ご質問の長崎国際平和芸術祭については、内容及び財源の問題も含めて、被爆70周年事業の取り組みの中で検討したい。

職員の不祥事

問 本市では職員の不祥事が多発していることから、危機的状況と捉え、今後の取り組みに対する覚悟のほどを伺いたい。

答 再びこのような事件が発生し、市民の皆様の信頼を裏切る結果となり、改めて深くお詫び申し上げます。

再発防止策として、組織としては、仕組みの見直しやチェック体制の強化、個人に対しては、公務員倫理等の研修や不祥事の事例について、原因や防止策を職場で話し合うケーススタディーの実施を行ってきた。また、年に1回サービスの宣誓書を読み上げさせる取り組みや、職員健康相談室に新たに相談員2名を配置し、職員のさまざまな相談に対応できる体制の拡充を図ってきた。今後とも職員間のコミュニケーションの活性化など、職場の環境づくりをさらに進め、再発防止に努めたい。

公明党

福祉就労障害者の賃金アップへの取り組み

問 本年4月施行の「障害者優先調達推進法」により障害者就労施設等からの物品等の優先調達の方針が示されたが、福祉就労障害者の賃金アップのための取り組みについて伺いたい。

答 平成25年度の本市の調達方針を作成し、現在、公表の準備を進めているところである。また、障害者の店「は

あと屋」加盟事業所間の連携強化・効率的な運営を図るため協議会を本年4月に立ち上げた。今後は、同協議会を、これを構成する市内の障害者支援施設等と同様に、随意契約による発注が可能者とし、大量受注等にも対応し得る共同受注体制を確立したい。さらに、他都市の事例等を参考に、小型家電リサイクル事業における再資源化に係る作業の一部を障害者支援施設等が担う可能性を含め、新たな業務等の創出に積極的に取り組む、賃金アップを図りたい。



▲ベルナード観光通りにある「はあと屋」

被爆遺構の指定文化財への取り組み

問 城山小学校被爆校舎を含む被爆遺構4件が「長崎原爆遺跡」として正式に国の文化財に登録されたが、今後、指定文化財にするためにどう取り組んでいくのか。

答 今回登録された被爆遺構は、日本の歴史を理解し、被爆の実相を後世に伝えていく上で、極めて重要な資産であるため、指定文化財を目指したい。指定文化財は、史跡、名勝、天然記念

物や重要文化財などさまざまな価値基準に基づいて指定されるが、被爆遺構について、基準が明確になっていない。今後、学識経験者等で組織した委員会の設置、調査研究の方向性等について文化庁や県などと十分協議を行いながら、機を逃さないよう早急に進めていきたい。



▲旧城山国民学校校舎

登録文化財は、届け出制であり、指導や助言を基本とする緩やかな保護措置がある。指定文化財は、特に重要なものを厳選して許可するもので、国からの厳しい規制や手厚い保護がある。

生活困窮者の自立支援

問 先の国会で一度廃案となり、秋の臨時国会に再提出される見通しの生活困窮者自立支援法案に基づく事業に対し、具体的にはどのように取り組んでいく予定であるか伺いたい。

答 国が平成27年4月からの施行を予定している「生活困窮者自立支援制度」の実施に先立ち、平成25、26年度において、国の補助のもとに、希望す

る自治体による「生活困窮者自立促進支援モデル事業」の実施が可能である。本市においては、平成27年度から施行された場合の必須事業で、課題を抱える生活困窮者の最初の相談窓口となる「自立相談支援事業」を平成26年度のモデル事業として実施する方向で検討している。生活困窮者の自立支援の取り組みについては、今後も国の動向を十分把握し、準備を進めていきたい。

自由民主党

四郎ヶ島台場跡の文化財指定の進捗状況

問 四郎ヶ島台場跡の文化財指定については、これまで幾度となく一般質問をしており、ようやく国史跡指定の意見具申をするに至ったが、その後の進捗状況について伺いたい。

答 文化財指定については、平成24年1



▲四郎ヶ島

月に文化庁へ国史跡指定の意見具申を行ったが、敷地管理の部分で指摘を受けたことにより、一旦、保留となった。その後、国や県などと調整を図り、指摘事項の整理ができたため、本年7月

に改めて、意見具申を行ったところである。今後は、国の文化審議会での調査・検討の結果、文化財としてふさわしいと判断されれば、所定の手続きを経て、国史跡指定となる。四郎ヶ島台場跡は、江戸時代の台場の代表的な遺構として、国史跡指定に十分な価値があると認識しているため、一刻も早い指定に期待したい。

長崎市民会議

証人なしでの被爆者健康手帳交付

問 証明する人が見つからないなどの事情で被爆者健康手帳交付申請ができずにいる人々に対し、市は積極的に対応することはできないか伺いたい。

答 申請者の話を十分にお聞きし、過去の資料等を参考に可能な限り調査を行い、客観的に被爆の可能性を勘案した上で、認定または却下の判断をしている。実際に、当時幼少で本人の記憶がなく、証明人もいない場合でも、被爆事実の確認がとれ、認定したケースがある。また、広報ながさき6月号で証明人なしでも申請を受け付けていることの周知を行い、8月末時点で、昨年度を超える申請があつている。来庁

が困難な方については、担当者が自宅を訪問し、相談を受けている。今後とも、まさに被爆された方に対して、被爆者健康手帳を交付できるよう努めていきたい。

日本維新の会

「はだしのゲン」での天皇に関する記述についての市長の見解

問 「はだしのゲン」は、単に過激な描写だけでなく、天皇に対する種々の発言が中学3年生のゲンの口を通じ、作者の思想を述べていることが問題である。市長は、「はだしのゲン」に係る松江市教育委員会での閲覧制限に関する一連の動きについて、定例記者会見の場で、子どもの平和教育の教材として意義ある作品との認識を示したが、その理由を伺いたい。

答 広島で被爆し肉親を失った主人公の少年が困難に直面しながらも力強く生き抜いた姿を描いており、全体として原爆や戦争の悲惨さをあらわしている作品であると認識している。被爆時の惨状は、想像を絶し表現しつくせないもので、被爆地としては、そういった部分についても、しっかりと伝えていくことが使命の一つであり、平和教育が重要であると考えます。

総務委員会

長崎市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例に附帯決議を付して可決

今回の改正は、定住自立圏形成協定の締結をすること等について、議会の議決すべき事件としようとするものです。

委員会では、合併地区への支援策が十分に行われているとはいいたくない状況の中で行政サービスのレベルが高いと思われる長与町及び時津町との間で同協定を締結する意義、検討されている協定項目の実施に係る本市の費用負担の有無、組織体制の考え方、市町村建設計画の進捗状況及び未着手事業について完成の目的を示す考えなどについて慎重に審査しました。

その結果、圏域全体の活性化により定住促進を図るとともに合併地区への具体的な施策を講じてほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

なお、定住自立圏構想を推進しながらも、今後とも合併時の約束である市町村建設計画の着実な進捗を図ることを求める附帯決議を全会一致で可決しました。

教育厚生委員会

長崎市附属機関に関する条例の一部を改正する条例を可決

今回の改正は、原子爆弾の放射線による人体への影響に関する研究事項を調査するため、附属機関を設置しようとするものです。

委員会では、設置しようとする研究会の目的と被爆地域是正に対する取り組みのあり方、年1回程度という開催回数の妥当性、被爆体験者団体などの要望を踏まえた委員選任のあり方、同研究会の会議の公開に対する考え方、会議の内容について、被爆体験者団体などへの報告を行うことに対する見解、被爆地域是正についての国への働きかけに対する考え方、同研究会と放射線影響研究所との役割の違いについて慎重に審査した結果、異議なく原案を可決しました。

そのほか、犬の捕獲を職員以外の者に行わせることができるとする長崎市犬取締条例の一部を改正する条例、市立市民病院の特別室料及び分べん料の改定に係る地方独立行政法人長崎市立病院機構中期計画の変更の認可についてなどを原案のとおり可決しました。

環境経済委員会

平成25年度一般会計補正予算(第4号)のうち環境経済委員会所管部分を可決

教育費において、出島表門橋の架橋及び対岸の中島川公園と一体的な周辺整備における基本設計・実施設計の業務委託を行うための出島復元整備事業費が計上されていることから、設計委託料の妥当性及び業者選定の方法、出島の架橋は市民の悲願であり、関心がとても高いことから、市民への周知や市民からの意見聴取方法、プロポーザル方式による審査の過程を市民に公開する考えの有無、今回、「出島史跡整備基金」が活用されていることから、過去において同基金を活用した際の周知状況などについて慎重に審査しました。

その結果、出島復元整備事業費については、委員会が出された意見を今後に生かしながら、後世に誇れる事業にしてほしい、市民からの寄附による、「出島史跡整備基金」の活用については、市民等へ十分周知を行い、使途を明確にしておいてほしいとの要望を付した賛成意見が出され、異議なく原案を可決しました。

土木費において、長崎駅周辺エリア全体のデザイン指針や駅舎及び駅前広場の基本デザインの作成、調整会議等の運営等に要する経費の一部を県に対し負担するための長崎駅周辺エリアデザイン検討費が計上されていることから、(仮称)長崎駅舎・駅前広場等デザイン検討会議と上位機関である(仮称)長崎駅周辺エリアデザイン調整会議が果たす役割の違い、両会議の構成員について、専門家の多くが重複していること及び県・市において偏りがみられ、本市関係者が少ない理由、デザイン指針の策定において、市民の声を反映させる仕組みづくりや企画競争を実施する考えの有無、駅周辺整備に伴い影響を受ける駅前商店街や周辺住民への情報提供のあり方、民間事業者や現在検討されているMICE施設などの施設整備に対する同調整会議の関わり方、事業の全体スケジュールと来年度以降の各会議の開催計画などについて慎重に審査した結果、異議なく原案を可決しました。

9月定例会の議決結果

平成25年第3回定例会は、9月2日から20日まで開かれ、市長提出議案22件、議員提出議案の意見書3件及び附帯決議1件について、それぞれ審議決定しました。そのほか、専決処分の報告3件がありました。

議案番号	件名	付託委員会	審議結果
第92号議案	教育委員会の委員の任命について	委員会付託省略	同意
第93号議案	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	〃	〃
第94号議案	長崎市野母崎高浜海岸交流施設条例	総務委員会	原案可決
第95号議案	長崎市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例	〃	〃(※)
第96号議案	長崎市附属機関に関する条例の一部を改正する条例	教育厚生委員会	〃
第97号議案	長崎市税条例の一部を改正する条例	総務委員会	〃
第98号議案	長崎市犬取締条例の一部を改正する条例	教育厚生委員会	〃
第99号議案	長崎市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	建設水道委員会	〃
第100号議案	地方独立行政法人長崎市立病院機構中期計画の変更の認可について	教育厚生委員会	〃
第101号議案	工事の請負契約の締結について（新西工場建設工事）	環境経済委員会	〃
第102号議案	市道路線の認定及び廃止について（認定7件、廃止1件）	建設水道委員会	〃
第103号議案	あらたに生じた土地の確認及び町の区域の変更について（神ノ島町2丁目及び神ノ島町3丁目）	委員会付託省略	〃
第104号議案	財産の取得について（消防ポンプ自動車（水槽付）（2台））	総務委員会	〃
第105号議案	財産の取得について（消防ポンプ自動車（3台））	〃	〃
第106号議案	財産の取得について（高規格救急自動車（2台））	〃	〃
第107号議案	財産の取得について（高度救命処置用資機材（2式））	〃	〃
第108～113号議案	平成25年度長崎市一般会計補正予算1件ほか特別会計5件の補正予算	所管の各常任委員会	〃
議第9号議案	「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」のユネスコへの推薦資産決定に関する意見書について	委員会付託省略	可決
議第10号議案	地方税財源の充実確保を求める意見書について	〃	〃
議第11号議案	合併算定替終了後の新たな財政支援措置を求める意見書について	〃	〃
議第12号議案	第95号議案「長崎市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例」に対する附帯決議について	〃	〃

(※) 総務委員会において附帯決議を可決

全ての議決結果については、長崎市議会ホームページでご覧になれます。

議員派遣

9月定例会で、議員派遣について、次のとおり決定しました。

- ▼平成25年度全国市議会議長会欧州都市行政調査団への参加
- ▼夜景サミット2013in香港への参加

人事

9月定例会で、次の人事案件について同意することに決定しました。

- ▼教育委員会の委員の任命
坂本卓也氏(再任)
- ▼固定資産評価審査委員会の委員の選任
幾田耕蔵氏(新任)

陳情

9月定例会中に委員会審査を行った陳情は、次のとおりです。

- ▼認証保育施設支援事業の拡大に関する陳情
- ▼消費税増税実施の延期を求める陳情

各特別委員会及び議会運営委員会の付託案件調査事項について、次のとおり行政視察を行いました。

委員会名	派遣委員	出張期間	調査都市・主な調査項目
まちなか整備対策特別委員会	平戸トキ子、川瀬 隆文 久米ただし、中村 照夫 西田みのぶ	7月29日 ～8月1日	篠山市：伝統的建造物群保存地区での取り組みなど 朝来市：国史跡「竹田城」を活かしたまちづくり 尾道市：歴史的風致維持向上計画 鹿児島市：中心市街地活性化基本計画
	宮崎 高舟、浅田 五郎 麻生 隆、浦川 基継 奥村 修計、山本 信幸	7月23日 ～25日	長野市：中心市街地活性化基本計画など 高山市：歴史的風致維持向上計画など
市庁舎・支所機能再編検討特別委員会	武次 良治、小宮 慶一 佐藤 正洋、永尾 春文	7月1日 ～3日	高松市：支所及び出張所の取扱業務及び権限 那覇市：支所及び市民サービスセンターの取扱業務及び権限
	馬場 尚之、池田 章子 源城 和雄、重橋 照久 野口 達也、深堀 義昭	7月1日 ～3日	高松市：支所及び出張所の取扱業務及び権限 甲府市：総合行政窓口センターの取扱業務及び権限
観光振興特別委員会	向山 宗子、井原東洋一 岩永 敏博、梶村 恒男 林 広文	7月30日 ～8月1日	札幌市：藻岩山のロープウェイリニューアルなど 神戸市：夜景を活用した観光振興 京都市：京都市無料公衆無線LAN整備事業など
	堤 勝彦、五輪 清隆 梅原 和喜、中村 俊介 平野 剛	7月1日 ～3日	廿日市市：観光資源の情報発信 周南市：工場夜景を活用した観光振興 北九州市：夜景を活用した観光振興 福岡市：無料公衆無線LANサービス
議会運営委員会	井上 重久、筒井 正興 吉村 正寿、毎熊 政直 久 八寸志、吉原 孝 坂坂 博之、鶴田 誠二	7月24日 ～26日	旭川市、網走市：議会活性化の取り組み

もっと身近に！本会議中継のお知らせ

- お持ちのスマートフォンで！
平成25年9月議会から、YouTubeで本会議の動画（録画中継）配信を開始しました。
- インターネットにつながっているパソコンで！
長崎市議会ホームページでは、本会議の生中継及び録画中継を配信しています。
- ケーブルテレビで！
長崎ケーブルメディアでは、本会議を生中継しています。デジタル11ch（アナログ9ch）

議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会は、傍聴することができます。
傍聴を希望される方は、本会議は、本会議場入口、
委員会は、議会事務局総務課において、受付簿に氏
名・住所をご記入く

ださい。
事前の申し込みは、
必要ありません。
(定員：本会議120人、
1委員会当たり7人)



11月定例会の予定

- 11月29日（金）…………… 本会議（招集日）
- 12月4日（水）～6日（金）… 一般質問
- 9日（月）…………… //
- 10日（火）～13日（金）… 常任委員会
- 16日（月）…………… 特別委員会
- 18日（水）…………… 本会議（最終日）

※ 日程は変更となる場合があります。